

「国家戦略特区」に向けた新潟市からの提案

- I .ニューフードバレー特区
- II .環日本海ゲートウェイ特区
- III .簇業特区

新潟市長 篠田 昭

平成25年9月5日

※新潟経済同友会からも新潟が「国家戦略特区」を活用して日本海側から我が国を活性化すべきとの提言をいただいております。

日本海側への機能分散と拠点の創設

現状

■成長著しい東アジア

■太平洋側に偏った国土づくり

課題

活力の取込みが日本経済成長の「カギ」

日本海国土軸・列島横断軸の必要性

- ◎本州日本海側のセンターに位置
- ◎交通・エネルギー・産業の集積
- ◎対岸と向き合う拠点性を活かしたまちづくり
- ◎首都圏と同時に被災しない

本州日本海側唯一の「政令市新潟」から
国家戦略特区を活用し我が国の再興を実現

内需の拡大

活力

新潟

日本海国土軸

太平洋軸

首都圏

連携

連携

連携

興産

本州日本海側政令市新潟が持つ「優位性」

■国内屈指の食料基地と食品産業を併せ持つ田園型拠点政令市

- ・食料自給率（63%）・・・政令市中1位（2005）
- ・農業産出額（655億円）・・・全国3位（2006）
- ・水稻収穫量（14.7万t）・・・全国1位（2012）
- ・食料品製造出荷額（2,230億円）・・・市内製造業の22%（2010）
- ・食料品製造業事業所数（250社）・・・市内事業所数の22%（2010）
- ・6次産業化の推進・・・農業活性化研究センター（H25.6開所）
食品加工支援センター（H26開所予定）など拠点を整備



■東アジアと向き合う日本海拠点政令市

- ・物流・エネルギー基地である日本海側総合拠点港「新潟港」
- ・東アジアと直結する国際空港「新潟空港」
- ・高速道路の結節点（関越道・北陸道、磐越道、日東道）
- ・上越新幹線により首都圏に2時間で直結
- ・3.11大震災時、最大の救援拠点として機能した実績
- ・韓国、ロシア、中国三カ国の総領事館がそろう都市



目次

I . ニューフードバレー特区	
1. 世界の農業・食品産業の拠点を創設……………	1
2. 多様な農地利用の推進と調和のとれた土地利用…	5
II . 環日本海ゲートウェイ特区	
1. 国土強靱化に資する日本海側救援拠点を創設…	10
2. 日本海拠点都市の構築に向けた 「新たな拠点型リノベーション事業」の推進…	11
3. 新潟版クールジャパンの推進……………	13
III . 簇業特区……………	15